

◆ 研究の対象となる方

2024 年 10 月～2025 年 3 月に心房細動に対するカテーテルアブレーションを受けられた方

◆ 目的・方法

心房細動の新しい治療法であるパルスフィールドアブレーションは、従来のカテーテルアブレーション（高周波アブレーション、冷凍アブレーション）に比べて周辺組織に関する合併症のリスクを軽減できますが、一方で赤血球を破壊し、溶血による合併症を起こすことが報告されています。これに伴い、当院ではパルスフィールドアブレーション術の前後に血液検査を行い、溶血による合併症がないかどうか経過観察を行っております。さらに、当院では PulseSelect（Medtronic）、FARAPULSE（Boston）を採用しておりますが、2 種間の溶血の程度や関わる因子については未だ定まった見解が出ていません。そこで、今回各種検査データを元に、当院のパルスフィールドアブレーションにおける溶血の程度について検討しました。

◆ 研究に使用する情報

年齢、性別、身長、体重、心エコーの計測値、血算・生化学検査値など、外来受診時、入院中に施行した検査記録や血液検査など診療の中で得られた情報を使用します。この研究のために新たな検査や調査をお願いすることはありません。

◆ 個人情報の取り扱い

本研究の成果は学会等での公表を予定しておりますが、個人が特定されないよう加工した情報を用いますので、プライバシーは守られます。また、本研究以外の目的で使用することはありません。

◆ 研究への協力について

診療情報等が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象といたしません。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

問い合わせ先	福岡県済生会福岡総合病院 循環器内科 倉岡 沙耶菜
	住所：福岡市中央区天神 1-3-46 電話：092-771-8151（代表）

以上